

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	せん妄予防ケアクリニカルパス運用による術後せん妄発症予防の効果の検証
研究責任者	中村典子(看護部)
研究実施体制	研究分担者: 佐藤慎也(看護部)、宗像倫子(看護部)、池谷千香子(看護部)
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2022年 6月 30日
対象者	2018年1月~2018年3月と2021年1月~2021年12月に当院泌尿器科にて手術を行った患者
研究の意義・目的	術後せん妄を予防することで、①転倒・転落やライン類の抜去など事故の防止、②肺炎などの二次的合併症の防止、③せん妄発症による治療の停滞を避ける、④医療関係者の精神的困惑や疲弊の軽減、⑤家族の動揺の発生軽減、などに繋がる。当院では2020年にせん妄予防ケアクリニカルパスを導入し、せん妄発症のリスクのある患者にクリニカルパスを活用しせん妄予防の看護を実践してきた。本研究では、せん妄予防ケアクリニカルパスによる運用が、術後せん妄発症に効果があったかを検証し、せん妄予防ケアの更なる質の向上を目指す。
研究の方法	①対象者の電子カルテより、患者ID、患者名、年齢、性別、入院期間、病名、術式、適用されたクリニカルパスを抽出 ②電子カルテより、せん妄発症の有無を当院作成の「せん妄ケアアセスメント」の項目にそって確認をする ③年齢、性別、入院期間、せん妄発症のリスクの有無、せん妄予防ケアクリニカルパス使用有無について、せん妄の未発生群と発生群で比較分析を行なう。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 看護部 (氏名) 中村典子 TEL: 053-474-2222(代表) 看護部管理室 9:00~17:00 平日